

第 73 回 土壌と水界

■土壌の成り立ちについて説明せよ。

- ・ 風化された岩石、火山灰、植物遺体、有機物などの混合物
- ・ 落葉落枝の層→「腐植」に富む層→岩石が風化した層～岩石層

■水界および水生生物を分類せよ。

- ・ 水界：海洋、陸水
- ・ プランクトン（浮遊生物）、ネクトン（遊泳生物）、ベントス（底生成物）
- ・ プランクトン：植物プランクトン、動物プランクトン

■海洋を陸地との関係から分類し、生物の分布を述べよ。

- ・ 海浜域、浅海域、外洋域
- ・ 海浜域：高潮線（満潮線）、低潮線（干潮線）。この間が「潮間帯」
- ・ 浅海域：陸地から近い場所は、植物プランクトン・海藻類
各波長の光の到達深度にあわせて、緑藻類・褐藻類・紅藻類
- ・ 外洋域：深海域には特有の生態系、「マリンスノー」に依存

■湖沼を陸地との関係から分類し、生物の分布を述べよ。

- ・ 沿岸帯：抽水生物、浮葉植物、沈水植物
- ・ 沖帯

■湖沼の垂直方向の成層構造について説明せよ。

- ・ 表水層→変温層→深水層
- ・ 冬には表水層は「結氷」する
- ・ 表水層の温度が 4℃になると、水の上下方向の循環がおこる。水底から栄養塩類が表層に運ばれ、「ブルーム」（プランクトンの大発生）がおきる